ず 現 先 つ 在 祖 ۲ の 代 そ 暮 々 ば 5 引 で b き の中へと、つなぐ庭 見 継 守って が れ てきた歴史と きた 庭石とと 想 も い 出 を

❶いつまでも眺めていたい、癒しの庭

以前の家にあった庭石をそのまま使うこと で、ずっとここにあったかのような自然の景 色を四季折々に見せてくれる庭に。流れる 水の音や木々の間を抜ける風が心を癒す。

2100年以上の時をまとう「亀石」

100年程前に建てられた家の庭の中心に



あったという「亀石」をそのまま利用。海から 山に登りゆく亀を白石と芝生で表現しまし た。春には隣の広瀬公園と同じように美し い桜が舞う。

❸リビングの延長線上にある中庭

天気の良い日はダイニングにも早変わりす る、水の音が心地よい中庭。キッチンの窓か ら見えるグリーンや、周辺の木々や空までを 風景としてとりいれることで、開放感のある 空間となっている。

4 粋を感じる坪庭

和室から見えるもう一つの庭には、障子を 開ける具合によって見え方が変わるという、 客人をもてなす粋な仕掛けが。





❸リビングの延長線上にある中庭



⑤木の個性を活かしたリビンク



家

族

の

笑

顔

が

集う、とっておきの空

間

す

個 窓 性 に 目 あ を 3 ゃ れ る、 れ ば 生 四 き 季 た の 木 景 が 色 呼 が 吸 す 心 を 癒



8

⑥個性的なインポートタイル

⑤木の個性を活かしたリビング

開放感を重視したリビングは、太く丈夫な地 松を大胆に梁に使うことで、柱を入れずに支 えることが可能に。お手入れがしやすく自然 素材ともしっくり馴染むタイルも見どころ。

⑥個性的なインポートタイル

水まわりには、他ではなかなか見ることのな



砂庭を愛でる和室

いインポートのタイルを採用。配置ひとつに も職人のこだわりと技が光る。

7庭を愛でる和室

落ち着いた色合いの漆喰と存在感のある 柱が、庭の美しさをよりひきたてる和室。粋 な和心とナチュラルでモダンな庭の景色が 融合した、究極の癒しの空間。



③匠が手刻みで加工を施し組み合わせていく家づくり

❸匠が手刻みで加工を施し組み合わせて いく家づくり

樹齢200年の秋田杉など良質な無垢材が 迎えてくれる玄関。手刻みで加工を施した 継ぎ手が美しく組み合わさった造りや造作 棚など、細部まで計算されつくした匠の技 が随所に光る。